

関東労災病院でリハビリテーションを受けられた患者様へ

関東労災病院では「膝前十字靭帯再建術前・術後の臨床成績や主観的訴えに対する研究」を実施しております。

その中で、今回「膝前十字靭帯再建術後の屈曲可動域制限が膝筋力に与える影響」に対する後ろ向きな研究を行っております。

この研究は、膝前十字靭帯再建術を受けるにあたって、術後の可動域と膝筋力との関係を明らかにし、患者様にどの程度不利益を被ってしまうかを明らかにすることで、より良い状態での日常生活、スポーツ復帰を目的としております。

調査対象は主に2015年1月から2017年12月に至る当院で膝前十字靭帯再建術を受けられた方を対象としております。

本研究で用いるデータ(年齢、性別、手術までの待機期間、可動域、筋力、関節内処置の有無)は、非識別加工情報化がなされており、患者様の個人情報に含まれておりません。

しかし、非識別加工情報化されたデータであってもなお研究へ用いられることを拒否される場合には下記までご連絡ください。なお、データの取得によって研究者に個人情報に移転することはありません。

本研究は関東労災病院 研究倫理委員会の承認の上で実施されます。

なお、本研究に関し利益相反はございません。

お気付きの点、ご不明点がございましたら、下記連絡先までお問い合わせください。

令和2年5月

お問い合わせ先

関東労災病院 中央リハビリテーション部 田中龍太

住所 神奈川県川崎市中原区木月住吉町 1-1 TEL:044-411-3131